



略 歴

- 大正十一年八月二十二日 東京市小石川区竹早町十八番地ニ生ル
- 昭和 十 年三月 東京高等師範学校附属小学校卒
- 昭和 十六年三月 東京高等師範学校附属中学校卒
- 昭和 十九年九月 第一高等学校(文科乙類) 卒
- 昭和二十四年三月 東京大学(経済学部) 卒
- 昭和二十五年三月 東京大学大学院中退
- 昭和二十五年四月 東京都立大学(人文学部) 助手
- 昭和三十三年四月 東京都立大学(法経学部) 助教
- 昭和四十五年四月 東京都立大学(経済学部) 教授
- 昭和五十年三月 東京都立大学 退職
- 同 年四月 筑波大学(社会科学系) 教授

その他(五十音順)

- 跡身学園女子大学、桜美林大学、お茶の水女子大学、氣象大学校、自治医科大学、上智大学、専修大学、創価大学、中央大学、
東京外国語大学、東京教育大学、東京女子大学、東電学園、日本電氣専門学校、法政大学、武蔵大学、各兼任講師
不動産鑑定士 試験委員(建設省)

業 績

著書翻訳論文

- 「累積過程」の再考察 昭和二十七年十一月 人文学報七号 東京都立大学人文学会
ビッグ効果について 昭和二十八年四月 経済と経済学一号 東京都立大学経済学会
社会主義の体制 昭和二十八年十二月 木村健康編『社会主義』河出書房
国際流動性準備と「中立化」政策 昭和三十一年十二月 人文学報十五号
金価格引上の意味について 昭和三十二年九月 パンキング一四号
『ドーマー経済成長の理論』(訳) 昭和三十四年三月 東洋経済新報社
開放体系における金融政策と財政政策 昭和三十八年三月 経済と経済学十・十一合併号
『ポールディング近代経済学』上(共監訳) 昭和三十八年十月 丸善株式会社
『ポールディング近代経済学』下(共監訳) 昭和三十九年十一月 丸善株式会社
先物為替理論における購買力平価説と利子平価説 昭和三十八年十二月 経済と経済学十二月
国際流動制に対する需要 昭和四十一年三月 経済と経済学十七号
『社会科学入門』ダニエル・ラーナー編(共訳) 昭和四十一年八月 社会思想社
公定歩合政策覚書 昭和四十二年三月 経済と経済学十八・十九合併号
国際流動性問題とIMF特別引出権 昭和四十二年十二月 アナリスト42・12号
国際通貨制度 館・鎌倉編『金融経済講座』第四卷 昭和四十三年六月 東洋経済新報社
明治初期外債政策の回顧『わが国の金融構造分析』その4(共著) 銀行叢書 No. 149 昭和四十三年九月
物価と金融政策 昭和四十四年五月 金融学会春季大会報告 『金融学会報告』XXXXに収録
金融政策と財政政策 大石編『近代経済学』(2) 昭和四十五年三月 有斐閣
国民所得の決定と景気循環 大石編『近代経済学』(1) 昭和四十五年四月 有斐閣
『ポールディング近代経済学』I 微視経済学上(共監訳) 昭和四十六年五月 丸善株式会社

『ポールディング近代経済学』Ⅰ 微視経済学下（共監訳） 昭和四十六年十二月 丸善株式会社
国際貿易と国際通貨制度 根岸・渡部編『日本の貿易』 昭和四十六年七月岩波書店
『大隈文書』に見える外債 昭和四十七年二月 経済と経済学30号
『ポールディング近代経済学』Ⅱ 巨視経済学（共監訳） 昭和四十七年七月 丸善株式会社
国際通貨体制の諸問題 島野編『国際通貨』 昭和四十八年二月 筑摩書房
国際通貨問題に関する研究『国際通貨問題の研究』銀行叢書 No. 162 昭和四十八年六月
国際金融 水野・花輪編『金融の経済学』 昭和五十一年三月 有斐閣
『現代経済学の基礎』ゴートニー・ストロップ・クラーク著（監訳） 昭和五十九年二月 多賀出版

その他

為替自由化と先物為替 昭和三十五年一月 経済往来
『日銀法』はこう改正すべきだ 昭和三十五年四月 経済往来
国際流動性について 昭和三十六年十一月 金融ジャーナル
ドーマーの経済学素描 昭和三十七年九月 税経セミナー
貨幣・金融および財政 大石編『現代経済学入門』 昭和三十九年三月 有斐閣
国際収支構造と国際流動性 昭和三十九年八月 金融ジャーナル
金利体系総説 昭和四十年六月 金融ジャーナル
国際流動性問題解決の方向 昭和四十一年六月 アナリスト
外国為替の管理・統制『体系金融大辞典』 昭和四十一年十月 東洋経済新報社
お金の話『玉川児童百科辞典』19社会 昭和四十二年六月 玉川大学出版部
国際金融市場『企業財務ハンドブック』 昭和四十二年十一月 丸善株式会社
P・アインテヒ『外国為替の危機』 学燈 昭和四十三年四月 丸善株式会社

- 物価と国際流動性 昭和四十四年七月 金融ジャーナル
これからの国際金融 昭和四十五年十一月 金融ジャーナル
インフレと預貯金の「目減り」 昭和五十年三月 経済往来
「経済学とは何か」I 経済循環と経済生活 大石・大谷・中桐編 『テキストブック経済学』 昭和五十二年六月 有斐閣
一般理論とケインジアン 宮島・伊東編 『ケインズ・ハロッド』 昭和五十五年 中央公論社
円相場の高下と金融問題 昭和五十六年十一月 貿易と関税

書 評

週刊エコノミスト、週刊読書人、図書新聞等